

アイシャドウの色から
受ける印象
～男女の差～

サブゼミ A 班

【塚本直弥・伊藤千明・小澤祐美・市川陽輔・今成ちひろ】

目次

- 研究のきっかけ
- 定義
- 現状分析
- ヒアリング調査
- 仮説
- 分析
- 分析結果（ピンク・青・紫・茶）
- 20代前半女性に求める理想像
- 今後の研究課題
- 参考文献
- アンケート

<研究のきっかけ>

化粧品において、世の中には多くの色が溢れているといえる。その中でもアイシャドウの色は他の化粧品に比べ種類が豊富であるということが言えるであろう。女性は多種多様な色を使い分けることができるのではないか。そして使い分けていた場合、選んだアイシャドウによって相手に与える印象を、変化させることができているのだろうか。

例えば、いつも青などの明るい色のアイメイクをしている子がいきなりトーンを落とした色使いのアイメイクをしてきた時、いつもより大人っぽく感じたという知人の体験談を聞いたことがあるが、この体験談をきっかけに、私たちは、化粧を変えることによって、印象は変わるのだろうかという疑問を持った。女性は数あるアイシャドウの色を使い分けているのであろうか？また、使い分けているとしたらどのような基準で色を選択しているのだろうか？と言う疑問点からまた、私たちは「アイシャドウの色によって自分の演出したい印象と、周りの人が感じる印象の一致・不一致」「女と男のアイシャドウの色に対するイメージの違い」「大学生のアイシャドウの色に対するイメージと 40, 50 代の女性のアイシャドウの色に対するイメージの違い」と言った疑問を明らかにすることを研究の目的とした。

そこで、私たちはそもそも化粧とはなにか、また化粧をするにあたって、使用する化粧品とはどのようなものを指すのかという疑問から、まずは化粧品の定義を調べてみることにした。

<定義>

薬事法第2条第3項によると、化粧品とは、人の体を清潔にし、美化し、魅力を増し、容貌を変え、または皮膚もしくは、毛髪を健やかに保つために、体に塗布・散布その他これらに類似する方法で使用されることが目的とされるもので人体に対する作用が緩和なものであって、化粧石鹸・歯磨きを除いたものを言うことが判明した。

また、化粧品とは主に基礎化粧品とメイクアップ化粧品に分けられる。

基礎化粧品は、肌の老廃物や分泌物、及び残留化粧料を除去して、肌を清浄にする洗浄料と肌に必要な水分や油分を補い、肌を整えるもの、さらに乾燥や紫外線などの外部ストレスから肌を保護する役割を持つ製品群で構成される。

メイクアップ化粧品は、地肌の色を整えて美しい肌の色を演出するための、ベースメイクアップと口や目の周辺、及び爪への彩色を目的とするポイントメイクアップからなり、色そのものが商品といえるほど、色彩との結びつきが強いと言える商品である。

私たちは、今回の研究において、化粧品の中でも、メイクアップ化粧品に注目し、研究することにした。なお今回はメイクアップ化粧品とは顔に色をのせる行為が出来るものを指すこととする。

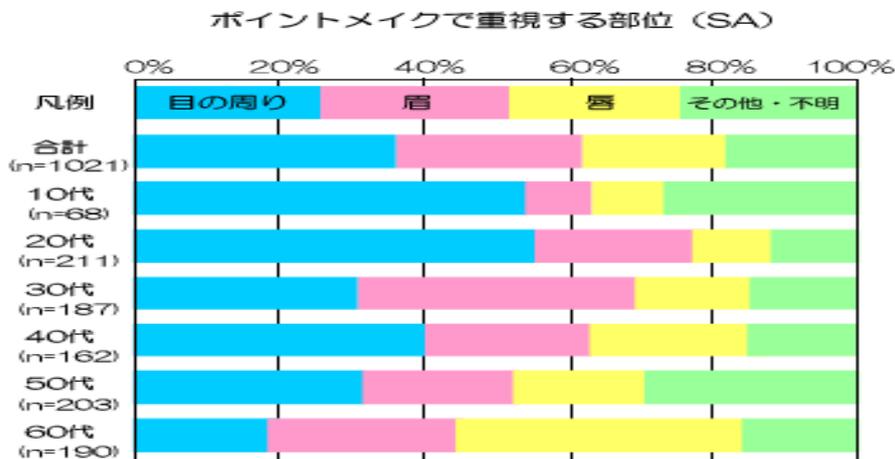
<現状分析>

研究を進めるうえで、まず化粧品市場の現状分析を行った。メイクアップ化粧品とは主に、頬紅（チーク）、口紅・グロス、アイライン、アイシャドウ、マスカラ、アイブロウの6つに分類されることがわかった。

富士経済の発表しているデータによると、『メイクアップ市場全体は1997年の5362億円をピークに、その後、市場規模は毎年縮小傾向を辿っている。市場規模縮小の背景には、メイクアップ製品全般で高機能、低価格が進み製品単価が低下したことが一因となっている。それ以外の要因として、メイクアップ市場全体の約50%を占めるファンデーション市場が落ち込んでいることが挙げられ、オールシーズン品への需要シフトにより、シーズン品の需要が低下していることが挙げられる』。

続いて、女性がポイントメイクにおいて最も重視する部位はどこであるのか調べてみた。

その結果、私たちと同年代である10代、20代、また私たちの親に当たる世代である40代、50代の女性は『目の周り』のポイントメイクを最も重視するということが判明した。



(図1)

次に、女性が自分の顔の中で最も気になる部分を調べてみた。その結果、10代から40代どの年代も、自分の顔で最も気になる部分の上位に『目』がきていた。

20代と40代の女性はこの結果からも『目』を最も重視しているということが判明した。

女性_10代		女性_20代		女性_30代		女性_40代	
1	鼻	1	目	1	鼻	1	目
2	目	2	鼻	2	目	2	アゴ
3	ホホ	3	ホホ	3	ホホ	3	鼻
4	眉毛	3	アゴ	4	アゴ	4	ホホ
5	アゴ	5	口	5	眉毛	5	眉毛
6	口	6	眉毛	6	口	6	口
7	まつ毛	7	まつ毛	7	まつ毛	7	まつ毛

(図2)

この2つの結果から、女性、特に20代女性と40, 50代女性においてポイントメイクで重視する部分、自分の顔で気になる部分の両方が、『目』であるということが判明した。これらの現状分析から、私たちは今回の研究において、目元に施す化粧「アイメイク」に着目し、研究を進めることにした。

アイメイクとはアイブロー、アイシャドウ、アイライナー、マスカラの4つをまとめた物を言う。アイメイク市場は、メイクの主流は90年代後半より大きく変化しておらず、目元を中心としたメイクが続いていることから、アイシャドウ、マスカラは引き続き市場規模を拡大させており、特にマスカラに関しては市場に定着して、年月を經ち伸長率は鈍化傾向にあることがわかった。

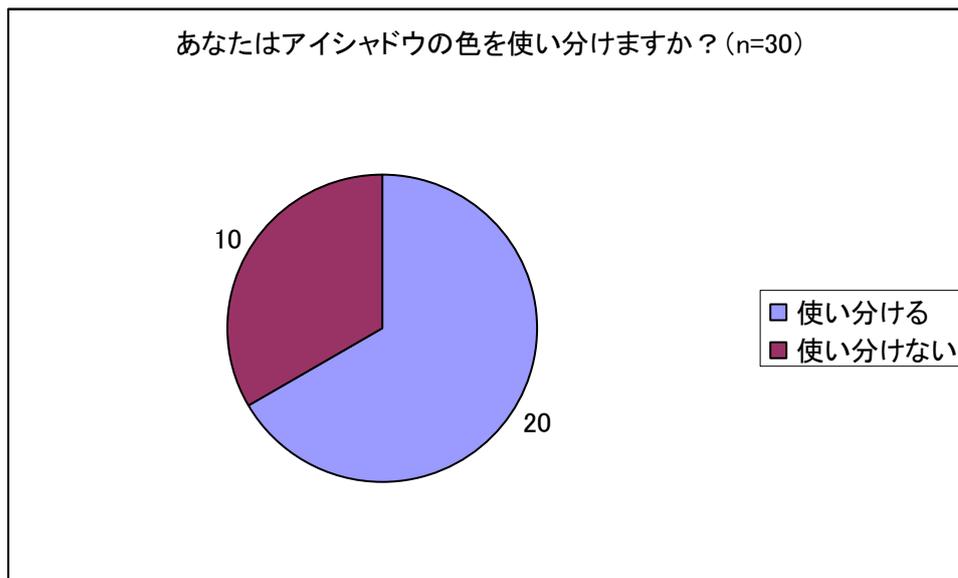
以上のことから私たちは今回の研究できっかけとなった、アイメイクの色の変化によって印象が変わったと言う体験談から色に注目し、またアイメイクの現状分析や色の種類がアイメイクの中で最も豊富であると言うことからアイシャドウに注目することにした。

アイシャドウは2005年度において26社1875色あり、現在も増え続けておりさらに多くの種類があることが見込まれる。アイシャドウ市場としては目元を中心としたメイクが定着したことから、98年を除き市場規模を拡大させている。

2005年以降も伸長率こそ鈍化するもののアイメイクを中心とした需要拡大が見込まれており、市場規模は拡大傾向を辿ると見込まれる。

<ヒアリング調査>

女性が意識的にアイシャドウの色によって印象を変えようとしているかどうかを知るために、女子大学生 30 人にヒアリング調査を行った。その結果、20 人がアイシャドウの色を使い分けると答え、10 人が使い分けないということが分かった。(下図参照)。



(図 3)

以上のアイメイク（特にアイシャドウ）は色の種類が豊富と言う現状分析と、シチュエーション別に使い分けしていると言うヒアリング調査から得た結果からアイメイクの色によって印象が変わるのではないかと、という疑問点が浮かび上がった。

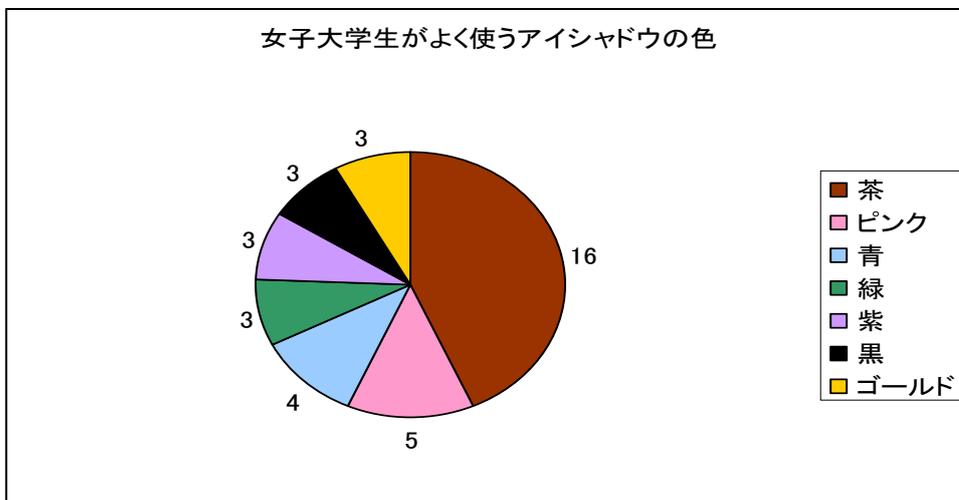
そこで、研究で明らかにしたい事として、冒頭での既述の通り「アイシャドウの色によって自分の演出したい印象と、周りの人が感じる印象の一致・不一致」「女と男のアイシャドウの色に対するイメージの違い」「大学生のアイシャドウの色に対するイメージと 40, 50 代の女性のアイシャドウの色に対するイメージの違い」について研究するに至った。

<仮説>

- 1人の女性がアイメイクの色を変えた場合、男女間で色から受ける印象には違いがある

このような仮説にした理由として、私たちが知りたいのは、1人の女性が他のメイクは全て一緒でアイシャドウの色だけを変えることによって相手が受ける印象の変化に違いがあるのかどうかと言う仮説の立案によって研究を進めていくことにした。

ここで、今回の研究で使用するアイシャドウの色を決定するために女子大生 30 人に対してヒアリング調査を行った。



(図 4)

ヒアリング調査の結果、茶色 16 人、ピンク 5 人、青 4 人、緑 3 人、紫 3 人、黒 3 人、ゴールド 3 人というデータが得られた。また、ビューティアドバイザーの方々の意見も参考にし、今回の研究では茶色・ピンク・青・紫を使用することとした。

(図 5)

【色が持つイメージ】	
茶	大地、田舎、穏やか、地味、素朴、落ち着き、暖かい、安心感、伝統、古典的、クラシック、丈夫、正統派な色
ピンク	私たちの心を和ませ、優しさの感情を伝えるプラスのイメージカラー ・パステルカラーの代表色
青	精神を安定させる ・どこかさびしく、拒絶の冷たさにも似た、よそよそしい表情 ・さわやかに見える神秘性を表す色
紫	歴史的背景にささえられた伝統や神秘といったプラスイメージ、毒や妖艶、嫉妬などを感じさせる色 ・高貴な色

これらの色を用いて今回のアンケートでは対象を男女大学生とした。

【アンケートについては本論分の最終章に添付した】

<分析>

アンケートを行った後、分析を行った。

まず、本アンケートにおける分析では、男女間における印象の違いを調べるために、各色の印象とシチュエーションを混ぜたもので男女それぞれ因子分析を行い、抽出された因子を見比べた。

さらに、印象のみの男女共通の因子を抽出し、男女間それぞれの因子得点を算出し、それらを t 検定することによって平均の差を比べた。

因子分析では、SPSS の横軸にアンケートで聞いた項目を入力し、SPSS の縦軸に回答者がアンケートの質問項目について 5 点尺度法を用いてつけた点数を入力した。

因子分析では、共通因子を抽出するために、調査で使ったピンク・青・紫・茶の 4 色と男性・女性の計 8 種類についてバリマックス回転を使い因子分析を行った。

そして、印象のみの男女共通の因子を、バリマックス回転を用いて因子分析し、男女別の因子得点も算出した。

次に算出された因子得点について、t 検定を行った。

男女間での共通因子について、男女別での因子得点を用いて平均の差を検証したとき、「共通因子に共通する因子が男女ともに抽出される」という帰無仮説をたて、5%水準で検証した。

出力結果については、次の章に詳しく記載することとする。

<分析結果>

以下に、分析結果とその考察について記載する。

ピンクの出力結果

《因子分析》

(図ピンク-1)

【男性】

	因子1	因子2	因子3
彼親	0.7629	0.0739	-0.035
目上異性	0.6653	-0.125	0.1441
バイト	0.5669	0.0549	0.0611
就職	0.5559	-0.243	-0.131
目上同性	0.5182	0.4135	-0.245
地味	0.4856	-0.391	-0.271
知的	0.4693	0.0305	0.1717
クラス・職場	0.4526	0.0968	0.1704
古風・和風	0.4224	-0.3	-4E-04
近寄り難い	-0.387	-0.297	0.1192
上品	0.3515	0.1652	0.305
優しい	0.3371	0.2276	0.1603
タメ異性	0.1319	0.7454	-0.139
タメ同性	-0.268	0.6557	-0.247
合コン	-0.05	0.6096	0.1363
デート	0.206	0.5535	0.1449
女性的	0.0547	0.4295	0.3653
さわやか	-0.051	0.4134	-0.01
元気	0.037	0.1884	-0.056
色っぽい	0.1459	-0.243	0.6578
大人っぽい	0.0426	-0.067	0.5356
派手	-0.297	-0.14	0.3089
華やか	-0.132	0.1831	0.2774

【女性】

	因子1	因子2	因子3
デート	0.7674	0.137	-1E-04
女性的	0.7026	0.0803	-0.065
華やか	0.7025	0.0044	-0.382
クラス・職場	0.6423	0.017	0.3481
タメ異性	0.6068	-0.069	0.1198
優しい	0.5724	0.0504	-0.045
地味	-0.543	0.4447	0.3845
元気	0.5186	-0.301	0.0546
合コン	0.4582	0.1063	-0.118
さわやか	0.4	0.2844	0.0468
タメ同性	0.3948	-0.356	0.2814
近寄り難い	-0.315	-0.013	-0.17
大人っぽい	-0.109	0.7984	-0.228
上品	0.1484	0.7072	0.1046
知的	-6E-04	0.6638	0.2015
色っぽい	0.1184	0.5773	-0.523
古風・和風	-0.08	0.5271	0.2013
目上異性	0.3529	0.4524	0.056
就職	0.0207	-0.053	0.7245
バイト	0.2053	0.0273	0.6021
派手	0.3307	-0.036	-0.491
彼親	0.3215	0.2787	0.3764
目上同性	0.2505	0.2125	0.3756

因子1：フォーマル因子
 因子2：親しみやすい因子
 因子3：女性的因子

因子1：遊び因子
 因子2：大人の女因子
 因子3：仕事因子

【男女】

(図ピンク-2)

	因子1	因子2	因子3
優しい	0.606734911	0.126862133	0.025991222
女性的	0.591327542	0.433004475	0.110168302
近寄りがたい	-0.571331508	0.103194162	0.080299418
上品	0.56504939	-0.089735715	0.440729172
さわやか	0.428427413	-0.009418761	0.164411395
華やか	0.29754166	0.632822391	0.064285923
地味逆	-0.012985476	0.621994507	-0.071405112
派手	-0.276325023	0.489579758	0.168265797
大人っぽい	0.000372645	-0.014614711	0.80743304
知的	0.437413792	-0.354185438	0.514457322
色っぽい	0.055824044	0.198390315	0.457048189

(図7)

因子1：親しげ因子 因子2：お姉系因子 因子3：大人の女因子

《t検定》

(図ピンク-3)

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
因子1	男	62	0.038062	0.897480891	0.113980187
	女	69	-0.0342	0.84938491	0.102253927
因子2	男	62	-0.18592	0.898803281	0.114148131
	女	69	0.167061	0.771833882	0.09291788
因子3	男	62	0.115398	0.912318885	0.115864614
	女	69	-0.10369	0.81587571	0.098219893

(図ピンク-4)

		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率(両側)
因子1	等分散を仮定する	0.1478	0.701325	0.4733	129	0.636781994
	等分散を仮定しない			0.4719	125.6754931	0.63779965
因子2	等分散を仮定する	1.0741	0.301965	-2.418	129	0.017011146
	等分散を仮定しない			-2.398	120.9744228	0.018003204
因子3	等分散を仮定する	0.0333	0.855489	1.451	129	0.149194206
	等分散を仮定しない			1.4424	123.131542	0.151734509

【考察】～ピンク～

ピンクにおいて、男性、女性でわけて因子分析を行った結果、影響力の強い第1因子を重視したところ、男性は、彼の親に会うとき、目上の異性と会うとき、就職活動のとき、目上の同性と会うとき、上品、優しいといった、場をわきまえるフォーマルなイメージをピンクに持っていることがわかった。私たちは男性から抽出された第一因子を「フォーマル因子」と名付けた。

一方女性は、デートのとき、女性的、華やか、同年代の異性と会うとき、合コンに行くとき、さわやか、同年代の同性と遊ぶときというような、遊ぶイメージをピンクに対して持っていることがわかった。私たちは女性から抽出された第一因子を「遊び因子」と名付けた。(図ピンクー1)

この因子分析結果から、男性のピンクに対するイメージと女性のピンクに対するイメージには差があることがわかった。

次に、男女をあわせ、印象だけにおいて因子分析を行った。ここでは男女共通のピンクに対する印象が因子として抽出できる。

全体のピンクに対する印象の因子を抽出した結果、2つの因子を抽出することが出来た。因子1を「親しげ因子」、因子2を「お姉系因子」と名付けた。(図ピンクー2)

男女共通の因子を抽出した際に因子得点を算出し、男女別の因子得点をもとに平均の差を、t検定を用いて検証した。ここでは男女共通の因子と男女で分けた時に抽出される因子が同じであるという帰無仮説(男女で印象に差はない!という仮説)を検証した。

その結果、因子2(お姉系因子)において5%水準で差があると検証されたので、帰無仮説は棄却され、男女共通の因子と男女それぞれの因子は同一ではない、つまり、「男女間ではピンクに対する印象に差がある」ということが立証された。(図ピンクー3)

また、因子2(お姉系因子)については、男性はマイナスの印象、女性はプラスの印象を持っていることがわかった。(図ピンクー4)

因子1、3については、男女間でピンクに対する印象に差はなかったため、男女共にピンクに持っているイメージの因子ということが出来るであろう。

青の出力結果

《因子分析》

(図ブルー—1)

【男性】				【女性】			
	因子1	因子2	因子3		因子1	因子2	因子3
華やか	0.7309	-0.063	0.0739	合コン	0.88752637	-0.114	-0.117
派手	0.726	0.0003	-0.293	デート	0.71333378	0.0647	0.1023
色っぽい	0.6767	0.089	0.0584	飲み会	0.5906796	-0.095	-0.002
大人っぽい	0.6722	-0.066	0.0941	タメ異性	0.58403738	-0.111	0.2664
地味	-0.537	0.0363	0.0427	近寄りがたい	-0.5323253	0.1557	0.1051
さわやか	0.3464	0.3232	0.0744	目上同姓	0.46830544	-0.003	0.4456
飲み会	-0.058	0.7928	-0.197	女性的	0.44950918	0.1844	0.0145
タメ同性	-0.395	0.7235	0.0334	タメ同性	0.3808506	-0.105	0.0637
デート	0.2088	0.7199	-0.122	優しい	0.35205744	0.0526	0.2496
合コン	0.363	0.5129	-0.183	元気	0.23742123	0.1656	-0.054
優しい	0.0357	0.4618	0.1314	知的	-0.1957622	0.7315	0.0744
女性的	0.1157	0.3897	0.105	大人っぽい	-0.3630576	0.7058	0.2333
元気	0.2588	0.2953	0.1239	色っぽい	0.02867491	0.6671	0.0731
タメ異性	0.2222	0.2761	0.098	上品	0.10503957	0.5973	0.3011
就活	-0.014	-0.14	0.8226	派手	-0.0464608	0.5685	-0.431
彼親	0.0633	0.0434	0.5918	華やか	0.37734757	0.4401	-0.2
バイト	-0.106	-0.013	0.541	さわやか	0.02981592	0.3719	0.0908
知的	0.252	0.0509	0.4771	地味	-0.3299255	-0.271	0.7541
目上同姓	-0.273	0.4438	0.4726	就活	-0.1115104	0.1971	0.5139
上品	0.3843	-0.152	0.4643	バイト	0.12064523	0.0394	0.4418
目上異性	0.1694	0.264	0.4553	彼親	0.34523282	0.1446	0.4295
古風和風	-0.271	-0.051	0.4225	目上異性	0.37390403	0.1128	0.4061
近寄りがたい	-0.124	0.0243	-0.237	古風和風	0.06349998	0.1616	0.3186

因子1：お色気因子
因子2：男意識因子

因子1：男意識因子
因子2：出来る女因子

因子3：出来る女因子

因子3：フォーマル因子

【男女】

(図ブルー—2)

	因子1	因子2	因子3
大人っぽい	0.758863817	-0.109446284	-0.044773303
色っぽい	0.749500225	0.17621985	0.017376642
上品	0.55668117	0.318403061	0.292508505
華やか	0.547483605	0.397883529	-0.163530105
知的	0.52298708	0.202013135	0.002816049
派手	0.454896839	0.026128625	-0.437018353
さわやか	0.395477578	0.215850194	-0.207913342
優しい	0.12444663	0.573493083	0.234590066
女性的	0.239840348	0.543184182	0.159819853
近寄りやすい	0.059784657	-0.430316043	0.162952765
元気	0.225824555	0.42932687	-0.091800332
地味	-0.264608725	-0.20479109	0.690395199
古風・和風	0.12017422	0.135449268	0.458465965

因子1：艶女因子 因子2：親しげ因子 因子3：日本女性因子

《t検定》

(図ブルー—3)

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
因子1	男	62	-0.10046	0.922974416	0.117217868
	女	72	0.086506	0.877361149	0.103398003
因子2	男	62	0.068462	0.714246234	0.090709362
	女	72	-0.05895	0.879776841	0.103682695
因子3	男	62	0.339781	0.723483711	0.091882523
	女	72	-0.29259	0.801685937	0.094479594

(図ブルー—4)

		F値	有意確率	t値	自由度	有意確率(両側)
因子1	等分散を仮定する	0.4174	0.519378	-1.201	132	0.232011576
	等分散を仮定しない			-1.196	126.8677685	0.233867693
因子2	等分散を仮定する	1.2489	0.265783	0.9107	132	0.364106255
	等分散を仮定しない			0.9249	131.5681569	0.35671482
因子3	等分散を仮定する	1.5014	0.222645	4.7615	132	4.98064E-06
	等分散を仮定しない			4.7983	131.6961953	4.27085E-06

【考察】～青～

青において、男性、女性でわけて因子分析を行った結果、影響力の強い第1因子を重視したところ、男性は、華やか、派手、色っぽい、大人っぽいという大人の女性らしさというイメージを青に持っていることがわかった。私たちは男性から抽出された第一因子を「お色気因子」と名付けた。

一方女性は、合コンに行くとき、デートに行くとき、飲み会、同年代の異性と会うとき、女性的というような、男性を意識しているイメージを青に対して持っていることがわかった。私たちは女性から抽出された第一因子を「男意識因子」と名付けた。(図ブルー—1)

この因子分析結果からは、男性の青に対するイメージと女性の青に対するイメージにはあまり差がないということがわかった。

次に、男女をあわせ、印象だけにおいて因子分析を行った。ここでは男女共通の青に対する印象が因子として抽出できる。

全体の青に対する印象の因子を抽出した結果、3つの因子を抽出することが出来た。因子1を「艶女因子」、因子2を「親しげ因子」、因子3を「日本女性因子」と名付けた。(図ブルー—2)

男女共通の因子を抽出した際に因子得点を算出し、男女別の因子得点をもとに平均の差を、t検定を用いて検証した。ここでは男女共通の因子と男女で分けた時に抽出される因子が同じであるという帰無仮説(男女で印象に差はない！という仮説)を検証した。

その結果、全ての因子において5%水準で差がないと検証されたので、帰無仮説は立証され、男女共通の因子と男女それぞれの因子は同一であり、つまり、「男女間では青に対する印象に差がない」ということが立証された。(図ブルー—3)

男女共に青から受ける印象においては、差が見られず、同じような印象を持っているということが分かった。

紫の出力結果

《因子分析》

(図パープルー1)

【男性】

【女性】

	因子1	因子2	因子3			因子1	因子2	因子3
さわやか	0.8272	0.023	-0.112		飲み会	0.7498	-0.048	0.0402
元気	0.7711	-0.019	0.1051		デート	0.6934	0.0513	-0.043
優しい	0.6388	0.207	-0.01		タメ異性	0.6278	-0.101	0.1753
地味	0.5254	-0.061	0.0551		合コン	0.6165	-0.275	0.069
近寄りがたい	-0.382	0.1279	0.0719		女性的	0.5271	0.3276	-0.255
タメ同性	-0.066	0.6718	0.0279		タメ同性	0.4103	-0.184	0.2849
目上同性	-0.06	0.6504	0.07		優しい	0.312	0.4819	-0.059
バイト	0.135	0.5431	-0.249		バイト	0.2569	0.1197	0.4472
彼親	0.4385	0.529	-0.052		彼親	0.2012	0.4437	0.3653
就活	0.2316	0.5241	-0.336		さわやか	0.158	0.5239	0.1717
飲み会	0.1003	0.5173	0.2041		元気	0.131	0.1404	0.3475
知的	-0.179	0.4753	0.1192		目上異性	0.0722	-0.058	0.6681
合コン	0.5609	-0.297	0.599		派手	0.0486	-0.344	0.0629
		華やか	0.1404	-0.123	0.5878			
		色っぽい	-0.12	0.2103	0.5089			
		大人っぽい	-0.315	0.1497	0.4963			
		派手	-0.236	0.0245	0.4696			
		女性的	0.1323	0.0879	0.4579			
		古風・和風	0.0129	0.2253	0.3377			

因子1：癒し系因子

因子2：フォーマル因子

因子3：大人の女因子

因子1：夜遊び因子

因子2：彼ママうけ因子

因子3：年上うけ因子

【男女】

(図パープル2)

	因子1	因子2	因子3	因子4
華やか	0.687679751	0.119786164	0.360417293	-0.17841949
色っぽい	0.622803673	0.214164473	-0.0109413	0.03916092
大人っぽい	0.609634951	0.150717499	-0.223885705	0.069125175
派手	0.53545277	-0.161893009	-0.033798984	-0.275453176
女性的	0.490031677	0.259747378	0.025097484	0.360130686
地味	-0.3937891	0.171764269	0.299216922	0.093121641
上品	0.148728051	0.691948974	0.10366589	0.147949774
知的	0.036085771	0.638385648	0.070146317	0.094517219
古風和風	0.046591478	0.584240896	-0.018037164	-0.036658315
元気	0.01630179	0.005781683	0.736235604	0.199883589
さわやか	-0.145441142	0.108372369	0.658825044	0.449614058
優しい	-0.018017708	0.177000441	0.329989108	0.517315384
近寄りやすい	0.047947604	0.006356048	-0.12032703	-0.456988981

因子1：艶女因子 因子2：日本女性因子 因子3：フレッシュ因子 4癒し系因子

《t検定》

(図パープル3)

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
因子①	男	62	-0.30922	0.789270702	0.100237479
	女	72	0.266274	0.880483939	0.103766027
因子②	男	62	-0.10997	0.814349263	0.10342246
	女	72	0.094697	0.842613745	0.099302982
因子③	男	62	0.244813	0.947199582	0.120294467
	女	72	-0.21081	0.701286971	0.082647462
因子④	男	62	-0.13174	0.693070843	0.088020085
	女	72	0.11344	0.782625883	0.092233345

(図パープル4)

		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)
因子①	等分散を仮定する	0.4148	0.520646	-3.956	132	0.000123603
	等分散を仮定しない			-3.989	131.7753021	0.000109497
因子②	等分散を仮定する	0.037	0.847856	-1.424	132	0.156859478
	等分散を仮定しない			-1.427	130.2259453	0.15583762
因子③	等分散を仮定する	6.2405	0.013715	3.1911	132	0.001771467
	等分散を仮定しない			3.1218	110.9414707	0.002292364
因子④	等分散を仮定しない	0.4019	0.527227	-1.906	132	0.058869871
	等分散を仮定しない			-1.923	131.8881729	0.056628122

【考察】～紫～

紫において、男性、女性でわけて因子分析を行った結果、影響力の強い第1因子を重視したところ、男性は、さわやか、元気、優しい、近寄りやすいといった、親しみやすく、落ち着くといったイメージを紫に持っていることがわかった。私たちは男性から抽出された第一因子を「癒し系因子」と名付けた。

一方女性は、クラス・職場の飲み会するとき、デートするとき、同年代の異性と会うとき、女性といった、夕方からの遊びに適しているイメージを紫に対して持っていることがわかった。私たちは女性から抽出された第一因子を「夜遊び因子」と名付けた。(図派パープルー1)

この因子分析結果から、男性の紫に対するイメージと女性の紫に対するイメージには差があることがわかった。

次に、男女をあわせ、印象だけにおいて因子分析を行った。ここでは男女共通の紫に対する印象が因子として抽出できる。

全体の紫に対する印象の因子を抽出した結果、4つの因子を抽出することが出来た。因子1を「艶女因子」、因子2を「日本女性因子」因子3を「フレッシュ因子」因子4を「癒し系因子」と名付けた。(図パープルー2)

男女共通の因子を抽出した際に因子得点を算出し、男女別の因子得点をもとに平均の差を、t検定を用いて検証した。ここでは男女共通の因子と男女で分けた時に抽出される因子が同じであるという帰無仮説(男女で印象に差はない!という仮説)を検証した。

その結果、因子1(艶女因子)、因子3(フレッシュ因子)において5%水準で差があると検証されたので、帰無仮説は棄却され、男女共通の因子と男女それぞれの因子は同一ではない、つまり、「男女間では紫に対する印象に差がある」ということが立証された。(図パープルー4)

また因子1(艶女因子)について、男性はマイナスの印象を持ち、女性はプラスの印象を持っていた。

因子3(フレッシュ因子)については、男性はプラスの印象、女性はマイナスの印象を持っていることがわかった。(図パープルー3)

因子2、4については、男女間で紫に対する印象に差はなかったため、男女共に紫に持っているイメージの因子ということが出来るであろう。

茶の出力結果

《因子分析》

(図ブラウンー1)

【男性】

【女性】

	因子1	因子2	因子3			因子1	因子2	因子3
目上同姓	0.7845	0.1517	-0.134		目上同姓	0.83002436	-0.003	-0.101
彼親	0.698	0.0507	0.1448		タメ同性	0.79574272	-0.194	0.2172
バイト	0.6823	0.0519	-0.021		彼親	0.78109213	0.0881	-0.08
就活	0.6061	-0.239	0.1828		タメ異性	0.77558756	0.0367	0.1824
タメ同性	0.4317	0.3493	0.0826		目上異性	0.77153639	0.1876	-0.049
目上異性	0.4169	0.2373	0.1478		飲み会	0.7405611	-0.17	0.2297
デート	0.11	0.8939	-0.08		就活	0.70388634	0.1787	-0.303
合コン	0.2097	0.6542	-0.155		バイト	0.59485106	0.0607	-0.074
タメ異性	0.3538	0.5462	0.162		近寄りがたい	-0.5295029	0.0282	0.0948
飲み会	0.3135	0.5307	0.1167		デート	0.46760198	0.159	0.4599
古風和風	0.4163	-0.476	0.3669		派手	-0.4628389	0.0852	0.3977
さわやか	-0.09	0.4582	0.2708		上品	0.27603479	0.7051	-0.029
元気	-0.114	0.458	0.3007		古風和風	-0.31674	0.6253	0.0663
派手	-0.243	0.4431	-0.156		女性的	-0.0985707	0.604	0.3142
地味	0.2847	-0.315	-0.095		知的	0.21008773	0.5639	0.0473
知的	0.0728	-0.112	0.8194		優しい	0.26146056	0.5271	-0.12
上品	0.1833	-0.122	0.733		大人っぽい	0.24033001	0.3683	-0.141
大人っぽい	0.1665	-0.031	0.5609		さわやか	0.16589173	0.2892	0.1636
色っぽい	-0.455	0.1956	0.5139		華やか	-0.2343968	0.2168	0.7735
女性的	-0.074	0.2433	0.5026		合コン	0.35890449	-0.233	0.664
優しい	0.0883	0.2333	0.4829		色っぽい	-0.1415184	0.1837	0.5419
華やか	-0.376	0.297	0.3918		元気	-0.0093877	0.0878	0.5332
近寄りがたい	-0.156	0.0345	-0.29		地味	0.01031818	0.1759	-0.438

因子1：フォーマル因子

因子2：男意識因子

因子3：大人の女因子

因子1：オールマイティ因子

因子2：日本女性因子

因子3：遊び因子

【男女】

(図ブラウンー2)

	因子1	因子2	因子3
上品	0.815436976	0.17719805	-0.249906478
知的	0.686103072	0.235575692	-0.287856836
大人っぽい	0.644925937	-0.009747133	-0.211599895
女性的	0.456819947	0.413051489	-0.113940266
古風和風	0.396618215	-0.011696179	0.037438337
元気	-0.000705412	0.673379714	0.001013311
華やか	0.11921583	0.670733785	0.253181604
さわやか	0.05167726	0.618043899	-0.204545539
色っぽい	0.286295064	0.379734789	0.131238526
近寄りやすい	-0.152571193	-0.079859883	0.683402424
派手	-0.148840114	0.346985951	0.610319463
優しい	0.371157686	0.384704578	-0.414814002

因子1：日本女性因子 2：お姉様因子 3：お局因子

《t検定》

(図ブラウンー3)

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
因子①	男	62	-0.28802	0.877420076	0.111432461
	女	69	0.258801	0.826624232	0.099513863
因子②	男	62	0.127146	0.905371738	0.114982326
	女	69	-0.11425	0.830997858	0.100040386
因子③	男	62	0.31459	0.727899122	0.092443281
	女	69	-0.28268	0.796260461	0.095858495

(図ブラウンー4)

		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)
因子①	等分散を仮定する	0.0796	0.778264	-3.672	129	0.000351364
	等分散を仮定しない			-3.66	125.4937523	0.000369885
因子②	等分散を仮定する	0.0305	0.861729	1.5911	129	0.11402478
	等分散を仮定しない			1.5838	124.3739179	0.115770976
因子③	等分散を仮定する	0.5227	0.471015	4.4634	129	1.7399E-05
	等分散を仮定しない			4.4849	128.9580865	1.59478E-05

【考察】～茶～

茶において、男性、女性でわけて因子分析を行った結果、影響力の強い第1因子を重視したところ、男性は、目上の同性と会うとき、彼の親に会うとき、バイトに行くとき、就職活動のとき、目上の異性と会うときといった、場をわきまえるフォーマルなイメージを茶に持っていることがわかった。私たちは男性から抽出された第一因子を「フォーマル因子」と名付けた。

一方女性は、彼の親に会うとき、クラス・職場の飲み会、就職活動のとき、バイトに行くとき、近寄りやすいといったといった、使う場所を選ばず、オールマイティに使い分けられることができるというイメージを持っていることがわかった。私たちは女性から抽出された第一因子を「オールマイティ因子」と名付けた。(図ブラウンー1)

この因子分析結果から、男性の茶に対するイメージと女性の茶に対するイメージには差があることがわかった。

次に、男女をあわせ、印象だけにおいて因子分析を行った。ここでは男女共通の茶に対する印象が因子として抽出できる。

全体の茶に対する印象の因子を抽出した結果、3つの因子を抽出することが出来た。因子1を「日本女性因子」、因子2を「お姉様因子」、因子3を「お局因子」と名付けた。(図ブラウンー2)

男女共通の因子を抽出した際に因子得点を算出し、男女別の因子得点をもとに平均の差を、t検定を用いて検証した。ここでは男女共通の因子と男女で分けた時に抽出される因子が同じであるという帰無仮説(男女で印象に差はない!という仮説)を検証した。

その結果、因子1(日本女性因子)、において5%水準で差があると検証されたので、帰無仮説は棄却され、男女共通の因子と男女それぞれの因子は同一ではない、つまり、「男女間では茶に対する印象に差がある」ということが立証された。(図ピンクー3)

また因子1(日本女性因子)について、男性はマイナスの印象を持ち、女性はプラスの印象を持っていた。

因子2、3、4については、男女間で茶に対する印象に差はなかったため、男女共に茶に持っているイメージの因子ということが出来るであろう。

以上のことから、我々の提示した仮説

- 1人の女性がアイメイクの色を変えた場合、男女間で色から受ける印象には違いがある

はピンク、紫、茶において立証されたものとする。

< 20代前半女性に求める理想 >

《因子分析》

【男性】

	1	2	3	4
華やか	0.835952	-0.02195	-0.00654	-0.13784
色っぽい	0.834658	-0.13689	0.0298	0.149759
さわやか	0.186201	0.693555	0.048405	-0.15867
知的	-0.22174	0.680658	0.316972	0.058303
優しい	-0.14445	0.610029	-0.0959	0.119473
元気	0.306116	0.461638	-0.38061	0.063889
地味	0.004942	-0.00167	0.652249	-0.24544
古風和風	-0.02787	0.015383	0.49875	0.276496

【女性】

	1	2	3
上品	0.863882	-0.03838	0.007714
知的	0.854906	-0.05118	-0.02552
華やか	0.565536	0.18543	-0.01978
女性的	-0.06357	0.794386	-0.10645
優しい	0.007363	0.667599	0.052044
色っぽい	0.135943	0.536177	0.116443
近寄りやすい	0.011214	-0.06376	0.839842
地味	-0.04126	0.075749	0.696022

大人っぽい	0.365073	0.092567	0.399547	-0.08433
上品	0.240192	0.031809	0.228192	0.680842
派手	0.13932	-0.02034	0.186747	-0.67323

男性⇒色気むんむん因子

女性⇒気品因子

アンケートにおいて、男性、女性共に「20代前半女性に求める理想はなんですか」という質問をした。印象のみの設問で、同じく5点尺度法を用いた。男女別にデータを因子分析して男性が20代前半女性に求める理想を因子として抽出した。

第一因子には華やか、色っぽいという印象をもつ因子が抽出された。

私たちはこの因子を「色気むんむん因子」と名付けた。

同様に、女性に対しても同じように因子分析を行った結果、第一因子には上品、知的、華やかといった印象をもつ因子が抽出された。

私たちはこの因子を「気品因子」と名付けた。

男性と女性ではアイシャドウから受ける印象だけでなく、20代前半女性に求める理想さえも異なっていた。

男性は女性に対して女らしさ、色っぽさを求めており、反対に女性は賢さ、華やかさなど、しっかりした自立した女性像を求めているということがわかった。

<今後の研究課題>

今回の研究において、アイメイクの色から受ける男女の印象の差を調べたが、女子大学生が好意を持たれたい相手として彼氏の親（彼ママ）が多数挙がったため、彼氏の親世代である四十代、五十代女性も同様にアンケートを収集し、データ分析を行い、男女間だけでなく「世代間でもアイシャドウの色から受ける印象に差がある」という仮説を検証していきたい。

さらに、その分析結果からのインプリケーションとして、親世代や大学生にあるシチュエーションにおいて好印象を与えるアイメイク色の提案をしていきたいと考えている。

<参考文献>

- コスメ・エステ・美容のオリコンランキング

http://beauty.oricon.co.jp/news/20060822_01.html

- 女性生活者研究シリーズ

http://www.kurasihow.ne.jp/report/special_html/070025.shtml

- COLOR' s

<http://www1.odn.ne.jp/artistic/color/>

- 富士経済HP

<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

- 富士経済化粧品・マーケティング要覧 2005-3

- カラーインライフ 日本色彩学会編 2006,3,30 朝倉書店

- SPSS と Amos による心理、調査データ解析 小塩真司 著

2005,1,10 東京図書株式会社

普段のあなたの化粧や行動様式についてお伺いします。アンケートにご協力をお願いします。このデータは研究のみに使用するものであり、個人のデータが流出することはありません。記入漏れがあると、データが無効になってしまいますので、記入漏れのないようにお願いします。

※アイシャドウをつけていない写真と比較してお答えください※

1. 付属の写真を参考にアンケートにお答え下さい。

それぞれの**印象・シチュエーション**に当てはまる答え1つに○をつけて下さい。

【ピンクのアイシャドウをつけたモデルに関してお答え下さい。】

印象について	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 優しい	5	4	3	2	1
2. さわやか	5	4	3	2	1
3. 大人っぽい	5	4	3	2	1
4. 元気	5	4	3	2	1
5. 華やか	5	4	3	2	1
6. 色っぽい	5	4	3	2	1
7. 古風・和風	5	4	3	2	1
8. 上品	5	4	3	2	1
9. 知的	5	4	3	2	1
10. 女性的	5	4	3	2	1
11. 派手	5	4	3	2	1
12. 地味	5	4	3	2	1
13. 近寄りやすい	5	4	3	2	1

シチュエーション	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
14. 同年代の異性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
15. 目上の異性と会うとき	5	4	3	2	1
16. 同年代の同性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
17. 目上の同性と会うとき	5	4	3	2	1
18. デートのとき	5	4	3	2	1
19. クラス・職場の飲み会	5	4	3	2	1

20. バイトに行くとき	5	4	3	2	1
21. 合コンに行くとき	5	4	3	2	1
22. 彼の親に会うとき	5	4	3	2	1
23. 就職活動のとき	5	4	3	2	1

【青のアイシャドウをつけたモデルに関してお答え下さい。】

印象について	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 優しい	5	4	3	2	1
2. さわやか	5	4	3	2	1
3. 大人っぽい	5	4	3	2	1
4. 元気	5	4	3	2	1
5. 華やか	5	4	3	2	1
6. 色っぽい	5	4	3	2	1
7. 古風・和風	5	4	3	2	1
8. 上品	5	4	3	2	1
9. 知的	5	4	3	2	1
10. 女性的	5	4	3	2	1
11. 派手	5	4	3	2	1
12. 地味	5	4	3	2	1
13. 近寄りやすい	5	4	3	2	1

シチュエーション	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
14. 同年代の異性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
15. 目上の異性と会うとき	5	4	3	2	1
16. 同年代の同性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
17. 目上の同性と会うとき	5	4	3	2	1
18. デートのとき	5	4	3	2	1
19. クラス・職場の飲み会	5	4	3	2	1
20. バイトに行くとき	5	4	3	2	1
21. 合コンに行くとき	5	4	3	2	1

22. 彼の親に会うとき	5	4	3	2	1
23. 就職活動のとき	5	4	3	2	1

【紫のアイシャドウをつけたモデルに関してお答え下さい。】

印象について	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 優しい	5	4	3	2	1
2. さわやか	5	4	3	2	1
3. 大人っぽい	5	4	3	2	1
4. 元気	5	4	3	2	1
5. 華やか	5	4	3	2	1
6. 色っぽい	5	4	3	2	1
7. 古風・和風	5	4	3	2	1
8. 上品	5	4	3	2	1
9. 知的	5	4	3	2	1
10. 女性的	5	4	3	2	1
11. 派手	5	4	3	2	1
12. 地味	5	4	3	2	1
13. 近寄りやすい	5	4	3	2	1

シチュエーション	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
14. 同年代の異性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
15. 目上の異性と会うとき	5	4	3	2	1
16. 同年代の同性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
17. 目上の同性と会うとき	5	4	3	2	1
18. デートのとき	5	4	3	2	1
19. クラス・職場の飲み会	5	4	3	2	1
20. バイトに行くとき	5	4	3	2	1
21. 合コンに行くとき	5	4	3	2	1
22. 彼の親に会うとき	5	4	3	2	1
23. 就職活動のとき	5	4	3	2	1

【茶色のアイシャドウをつけたモデルに関してお答え下さい。】

印象について	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 優しい	5	4	3	2	1
2. さわやか	5	4	3	2	1
3. 大人っぽい	5	4	3	2	1
4. 元気	5	4	3	2	1
5. 華やか	5	4	3	2	1
6. 色っぽい	5	4	3	2	1
7. 古風・和風	5	4	3	2	1
8. 上品	5	4	3	2	1
9. 知的	5	4	3	2	1
10. 女性的	5	4	3	2	1
11. 派手	5	4	3	2	1
12. 地味	5	4	3	2	1
13. 近寄りやすい	5	4	3	2	1

シチュエーション	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
14. 同年代の異性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
15. 目上の異性と会うとき	5	4	3	2	1
16. 同年代の同性の友達と会うとき	5	4	3	2	1
17. 目上の同性と会うとき	5	4	3	2	1
18. デートのとき	5	4	3	2	1
19. クラス・職場の飲み会	5	4	3	2	1
20. バイトに行くとき	5	4	3	2	1
21. 合コンに行くとき	5	4	3	2	1
22. 彼の親に会うとき	5	4	3	2	1
23. 就職活動のとき	5	4	3	2	1

2. 20代前半女性に求める理想はなんですか？適切な答えに○をおつけください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 優しい	5	4	3	2	1
2. さわやか	5	4	3	2	1
3. 大人っぽい	5	4	3	2	1
4. 元気	5	4	3	2	1
5. 華やか	5	4	3	2	1
6. 色っぽい	5	4	3	2	1
7. 古風・和風	5	4	3	2	1
8. 上品	5	4	3	2	1
9. 知的	5	4	3	2	1
10. 女性的	5	4	3	2	1
11. 派手	5	4	3	2	1
12. 地味	5	4	3	2	1
13. 近寄りやすい	5	4	3	2	1

3. あなた自身についてお伺いします。

それぞれ適切な答えに○または、記入をして下さい

1. 年齢：

【①15～19歳 ②20代前半 ③20代後半 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代】

2. 性別：【①男 ②女】

3. あなたは働きに出ていますか？(学生の方のアルバイトは除く) 【①はい ②いいえ】

4. 兄弟・姉妹構成：兄（ 人） 姉（ 人） 弟（ 人） 妹（ 人）

5. 恋をしていますか？ 【①はい ②いいえ】

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 交友関係が広い	5	4	3	2	1
2. 人に影響されやすい	5	4	3	2	1
3. 負けず嫌いだ	5	4	3	2	1
4. 人とは違うものを持ちたい	5	4	3	2	1
5. 他人に自分をよく見せたい	5	4	3	2	1
6. 生き生きしていると他人によく言われる	5	4	3	2	1
7. 大勢でいるよりも一人でいるほうが好きだ	5	4	3	2	1
8. 感情表現が豊かである	5	4	3	2	1
9. 友人に流行やトレンドについての情報を与えることが多い	5	4	3	2	1

※女性のみお答えください※

4.その日に使うアイシャドウの色を選ぶ要因についてお答え下さい。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1. 気分	5	4	3	2	1
2. 服装	5	4	3	2	1
3. 会う相手	5	4	3	2	1
4. 季節	5	4	3	2	1
5. その他全体のメイク	5	4	3	2	1

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがありますと、データが無効になってしまいますので、今一度記入内容のご確認をお願いいたします。

法政大学経営学部 竹内ゼミナール サブゼミ A 班

塚本直弥 伊藤千明 小澤祐美 市川陽輔 今成ちひろ